

## 令和5年度 研修会総会 および

## 令和6年度 関東倶楽部対抗競技 選手選考会 議事録

1. 開催日 令和5年12月3日(日) pm2:30~pm4:15
2. 場所 栗橋国際カントリー倶楽部 3F レストラン
3. 出席者 会長 石井 宏  
副会長 木戸 外司  
役員 塚田 進 坂根 英一 日下部 武一 高橋 儀友  
吉高神 佐俊 上本 正之 森山 保豊  
顧問 小川 博人  
会員 伏見 卓洋 酒井 博昭 千葉 康 富岡 政男  
木村 健 上堂 薊 四男 杉山 直樹 大槻 桂司  
以上18名出席 事務局 安田
4. 事務局より開会を宣言し、石井会長挨拶の後、議案審議に入った。
5. 第1号議案 令和5年度研修会収支報告について  
坂根英一会計監査が監査を行い、令和5年度収支が適正に執行されていたことを報告した。  
11月末時点での今年度の収入は、登録料、罰金、利息等合わせて358,008円、支出はユニフォーム代、倶楽部対抗練習ラウンド補助費、強化費等合わせて507,788円であった。  
12月月例会、水曜杯終了後に今年度収支が確定し、総収入は369,008円、総支出は507,788円、今年度収支は-138,780円となった。  
前年度からの繰越金 887,603円と合わせて、次年度への繰越金は748,823円となった。
6. 第2号議案 令和6年度研修会役員について  
石井会長の指名により新たに高橋儀友が幹事役員に就任した。
7. 第3号議案 令和6年度活動方針について  
次年度も研修会の円滑な運営を実現し、研修会会員が一丸となって倶楽部対抗競技での成績向上を目指すこととした。
8. 第4号議案 令和6年度倶楽部対抗競技について  
今年度の倶楽部対抗競技の結果により、令和6年度は5月14日(火)に茨城第2会場のスプリングフィルズゴルフクラブで予選が開催されることを報告した。
9. 第5号議案 倶楽部対抗競技選手選出について

(1) 選手の選出について

年間成績上位10名を選出するが、総会後の12月水曜杯終了時点をもって今年度の順位が確定する事を報告した。

また、倶楽部対抗競技当日に必ず出席できることを条件とした。

吉高神佐俊より選手を辞退する旨の申し出があった為、12月水曜杯終了後に、規定により10名が決定した。

選手は以下の10名。

伏見 卓洋	酒井 博昭	上本 正之	田中 一男	木村 健
大槻 桂司	森山 保豊	富岡 政男	高橋 儀友	上堂 蘭 四男

(2) 練習ラウンドについて

研修会からの練習ラウンド補助費として平日5,000円、土日10,000円とし回数制限はなく1名につき上限20,000円とした。

選手選考会補助費として1名につき平日5,000円、土日10,000円を支給することとした。

選手選考会の日程は、1回目が3月31日(日)、2回目が4月12日(金)に決まった。

## 10. その他

競技会開催時に12番ホールで渋滞することが多いので、コールオンを周知させるべきではないかとの意見があり、対策を協議した結果、競技組み合わせ表に注意書きとして表記し、研修会会員がまず率先してコールオンを実践するように努めることとした。

グロスポイントの基準と罰金の基準をベントとコーライのコースレートの差の通り2ストロークの差をつけた基準にしてはどうかとの意見があり、審議した上で多数決を実施し、現状の基準を維持することに決まった。

月例会と水曜杯開催日の追加プレイに対して500円を研修会から支給する研修会強化費(上限5,000円)については次年度も継続することとした。

木戸副会長挨拶の後、研修会総会および選手選考会を終了した。

以上